

盆踊りは、まちの記憶であり、まちの未来です。

下館郷土民謡保存会 会長 園部力 Sonobe Tsutomu



下館郷土民謡保存会で活動する園部さんは、下館音頭と笠抜き踊りを「まちの記憶そのもの」と語ります。戦時中に生まれた下館音頭の魅力、そして笠抜き踊りの腰を落とす独特の所作、その一つひとつに下館の時間が刻まれています。

「盆踊りを楽しみましょう」と、うれしそうに言う園部さん。

まずは踊りの輪に入り、音に身をゆだねることからはじめてほしいと願っています。

出前授業で踊った子どもたちが「本番のやぐらで踊りたい」と目を輝かせた瞬間に、継承の手応えを感じたことがありました。

太鼓の音が鳴り、人が集まり、世代を越えて笑顔が重なる。

その風景を絶やさず、筑西市にもう一度、大きな人の絆をつくりたい。

盆踊りを通じて、まちがもっと元気になる未来を目指したいと、園部さんは思い描いています。

■ 園部さんのおすそわけは、
盆踊りの楽しさを老若男女に伝えていくことです。

連絡先は、筑西市広報広聴戦略課 TEL.0296-24-2172